

目 次

はじめに

| | | |
|----------------------------|-------|----|
| 第1部 造林公社問題についての認識と見解 | ----- | 1 |
| 第2部 事実経過と経営悪化に至った要因の分析と評価 | ----- | 19 |
| 第1章 造林公社問題に関する事実経過 | ----- | 21 |
| 1. 国および国関係機関の林業公社に関する政策 | ----- | 22 |
| (1) 木材需要の動向と国の木材政策 | | 22 |
| (2) 国の拡大造林政策と補助制度 | | 25 |
| (3) 林業構造改善政策 | | 26 |
| (4) 国の分収造林政策 | | 27 |
| (5) 国の林業公社に関する政策 | | 28 |
| (6) 国の融資政策 | | 31 |
| 2. 国および国関係機関の林業公社問題への対応 | ----- | 36 |
| (1) 林業公社の経営問題に対する国の基本的な考え方 | | 36 |
| (2) 林業公社の経営問題に対する融資制度上の対応 | | 39 |
| (3) 林業公社の経営問題に対する補助制度上の対応 | | 40 |
| (4) 国有林野事業の抜本改革の状況 | | 41 |
| (5) 林業公社の経営対策等に関する検討会 | | 42 |
| 3. 滋賀県の両公社に関する政策 | ----- | 44 |
| (1) 滋賀県の造林施策 | | 44 |
| (2) 琵琶湖総合開発計画 | | 46 |

| | |
|------------------------------------|----|
| 4. 滋賀県の両公社の事業運営 | 50 |
| (1) 両公社の設立 | 50 |
| (2) 両公社の事業の実施 | 55 |
| 5. 滋賀県の両公社の経営改善の取組 | 63 |
| (1) 両公社の経営改善の取組 | 63 |
| (2) 経営改善検討会議等の取組 | 68 |
| (3) 特定調停から免責的債務引受に至る取組 | 70 |
| (4) 国等への働きかけ | 78 |
| | |
| 第2章 両公社が経営悪化に至った要因の分析・評価 | 81 |
| 1. 国および国関係機関の林業公社に関する政策 | 82 |
| ～ 林業公社に関わる国の政策は適切だったか～ | |
| (1) 木材需要の変化への対応 | 82 |
| (2) 分収造林特別措置法の仕組み | 82 |
| (3) 林業公社による造林政策 | 83 |
| (4) 国有林野事業との違い | 83 |
| (5) 融資による造林政策 | 84 |
| 2. 国および国関係機関の林業公社問題への対応 | 87 |
| ～ 林業公社の債務問題についての国と公庫の対応は適切だったか～ | |
| (1) 林業公社問題への国の対応のあり方 | 87 |
| (2) 林業公社問題への国の対応の時期 | 88 |
| (3) 林業公社問題への国の対応の内容 | 88 |
| 3. 滋賀県の両公社に関する政策 | 91 |
| ～ 滋賀県の両公社に関わる政策(特に琵琶湖総合開発)は適切だったか～ | |
| 琵琶湖総合開発の両公社の造林推進への影響 | 91 |
| 4. 滋賀県の両公社の事業運営 | 93 |
| ～ 滋賀県の両公社の設立、目的、事業内容等は適切だったか～ | |
| (1) 両公社の事業目的と効果 | 93 |
| (2) 両公社の設立 | 96 |
| (3) 両公社の事業実施内容 | 97 |

5. 滋賀県の両公社の経営改善の取組 ----- 102

～ 滋賀県および両公社の債務問題に対する取り組みは適切だったか～

(1) 両公社の経営の問題点と滋賀県および両公社の責任 102

(2) 造林公社問題への対応 106

附属資料

参考資料

造林公社問題検証委員会